

要請番号 (JL56022B15)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ベナン	H105 看護師	20～45 歳のみ	個別	交替 2代目	2年	・ 2023/3 ・ 2023/4 ・ 2024/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健省

2) 配属機関名 (日本語)

ポマセ保健センター

3) 任地 (アトランティック県ポマセ市) JICA事務所の所在地 (コトヌー)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 1.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ポマセ保健センターは、ベナン南部のアトランティック県ポマセ市(人口約80,000人)に1978年に設置された市レベルの一次医療機関です。市内10ヶ所の区レベルの保健センターを管轄し、診療科(内科・外科)、産科、検査室、入院棟(産前・産後用)、薬局を有し、医師、助産師、看護師、検査技師等が在籍しています。同保健センターでの月平均の診察は一般300件、産科健診35件、分娩30件、予防接種200件、家族計画の相談は20件となっています。年間予算は約400万円で、他国や他国際機関等からの援助はない。2020年3月の新型コロナの感染拡大による隊員の帰国まで、2018-4次隊の助産師隊員が活動していた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先のポマセ保健センターでは、慢性的な人手不足、予算不足といった要因もあり、診察や予防接種等の通常業務への対応に注力し、業務環境の改善(カルテや予防接種記録の整理等)やセンターに来院する母子等利用者への必要な指導、地域での啓発が十分に行えていないことが課題となっている。また地域には、薬草等を用いた伝統的医療が未だ根付いており、近代医療に頼らず保健センターと距離を置く住民も少なくない。このような状況の中、隊員には予防接種や産前健診等の受診率向上、保健衛生や感染症の予防、栄養改善等に係る啓発、また、5Sによる同センターの業務環境の改善支援等が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先長への相談の下、配属先及び活動先の双方関係者とコミュニケーションを図りながら、以下の活動を試みる。

1. 配属先の課題やニーズを把握し、同僚と協力して5Sなどを活用し業務改善を図るとともに、利用者への健康教育を行う。

2. 配属先管轄下の地域の保健センターに赴き各種状況を把握するとともに、保健衛生、感染症等予防対策、栄養改善、健診や予防接種の促進等の啓発を行う。

3. 地域の小・中学校に赴き、各種状況を把握するとともに、学校保健に関わる啓発(感染症予防対策等)やアクティビティ(手洗い・歯磨き等)を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし(任地や現場にあるものを工夫して活用)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚(人数等には変動あり):

センター長・医師1名(男性40代)
助産師(女性40代)、看護師(女性30 - 40代)、看護助手(30 - 40代) 等
活動対象者:
各保健センターの同僚及び利用者
小中学校の校長、教員、児童・生徒

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]: (看護師)

[学歴]: () 備考:

[性別]: () 備考:

[経験]: (実務経験) 3年以上 備考: 複数の関係者間での調整が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (熱帯雨林気候) 気温: (25~35℃位)

[電気]: (不安定)

[通信]: (インターネット可 電話可)

[水源]: (不安定)

【特記事項】

任地手前の約15kmは未舗装で村に近い環境である。停電や断水があるため状況に応じた工夫が必要。住民の移動手段はバイクタクシーであるが、隊員は安全上の観点から利用厳禁。主な移動手段は、徒歩、自転車、四輪タクシーとなる。、新型コロナの感染状況に応じて、健康管理と感染予防対策は自己の責任との心積もりが必要である。

【類似職種】

- ・保健師
- ・助産師

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。